



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ001SP

試料名：No.1 S-1 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL : 045-719-4325 FAX : 045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：200g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	20.4	Bq/kg	14.2 Bq/kg
Caesium-137		1,435.4	Bq/kg	14.9 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,455.8	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ002SP

試料名：No.2 S-2 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：340g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	12.6	Bq/kg	7.1 Bq/kg
Caesium-137		658.6	Bq/kg	10.5 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	671.2	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ003SP

試料名：No.3 S-3 アカマツ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：380g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.9 Bq/kg
Caesium-137		523.3	Bq/kg	8.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	523.3	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ004SP

試料名：No.4 S-7 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：640g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)



検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	8.3 Bq/kg
Caesium-137		514.4	Bq/kg	8.2 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	514.4	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ005SP

試料名：No.5 S-9 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.1 Bq/kg
Caesium-137		482.8	Bq/kg	11.9 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	482.8	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ006SP

試料名：No.6 S-10 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)



検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果： Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	8.8 Bq/kg
Caesium-137		459.2	Bq/kg	10.1 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	459.2	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置： CANBERRA GC2020

測定容器： 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈： 放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ007SP

試料名：No.7 S-11 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-1 1F

TEL : 045-719-4325 FAX : 045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：340g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	26.4	Bq/kg	17.0 Bq/kg
Caesium-137		1,185.6	Bq/kg	18.8 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,212.0	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ008SP

試料名：No.8 S-12 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-1-1F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：440g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	17.0	Bq/kg	7.6 Bq/kg
Caesium-137		1,749.9	Bq/kg	8.0 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,766.9	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ009SP

試料名：No.9 S-12 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：580g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	23.4	Bq/kg	15.4 Bq/kg
Caesium-137		1,431.3	Bq/kg	17.2 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,454.7	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ010SP

試料名：No.10 S-13 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-1 1F

TEL : 045-719-4325 FAX : 045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：460g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	9.1	Bq/kg	6.2 Bq/kg
Caesium-137		627.9	Bq/kg	7.0 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	637.0	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ011SP

試料名：No.11 S-14 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：600g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	11.4	Bq/kg	5.4 Bq/kg
Caesium-137		612.4	Bq/kg	8.9 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	623.8	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ012SP

試料名：No.12 S-15 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	8.7 Bq/kg
Caesium-137		649.3	Bq/kg	8.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	649.3	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ013SP

試料名：No.13 S-15 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：340g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.6 Bq/kg
Caesium-137		484.7	Bq/kg	10.5 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	484.7	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ014SP

試料名：No.14 S-16 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：480g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.9 Bq/kg
Caesium-137		718.1	Bq/kg	11.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	718.1	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし（Not Detected）を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ015SP

試料名：No.15 S-18 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：460g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.2 Bq/kg
Caesium-137		615.3	Bq/kg	8.1 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	615.3	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ016SP

試料名：No.16 S-19 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：320g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	49.2	Bq/kg	31.4 Bq/kg
Caesium-137		2,645.7	Bq/kg	37.8 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	2,694.9	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ017SP

試料名：No.17 S-20 アカマツ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-1-1F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：500g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.1 Bq/kg
Caesium-137		388.6	Bq/kg	7.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	388.6	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ018SP

試料名：No.18 S-21 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL: 045-719-4325 FAX: 045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：580g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	16.7	Bq/kg	7.0 Bq/kg
Caesium-137		1,590.2	Bq/kg	13.2 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,606.9	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ019SP

試料名：No.19 S-22 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	16.4	Bq/kg	9.4 Bq/kg
Caesium-137		1,116.3	Bq/kg	10.4 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,132.7	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ020SP

試料名：No.20 S-23 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：700g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.0 Bq/kg
Caesium-137		881.6	Bq/kg	8.8 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	881.6	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ021SP

試料名：No.21 S-24 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：520g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	12.7	Bq/kg	7.9 Bq/kg
Caesium-137		974.3	Bq/kg	8.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	987.0	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ022SP

試料名：No.22 S-25 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：460g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	8.3	Bq/kg	5.6 Bq/kg
Caesium-137		617.5	Bq/kg	5.7 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	625.8	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ023SP

試料名：No.23 S-26 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-1-1F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：580g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	12.7	Bq/kg	7.8 Bq/kg
Caesium-137		778.5	Bq/kg	10.1 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	791.2	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



放射能（核種）検査報告書

88400

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ024SP

試料名：No.24 S-27 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.6 Bq/kg
Caesium-137		1,000.7	Bq/kg	11.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,000.7	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ025SP

試料名：No.25 S-27 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	7.4	Bq/kg	7.1 Bq/kg
Caesium-137		737.0	Bq/kg	8.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	744.4	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ026SP

試料名：No.26 S-27 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.5 Bq/kg
Caesium-137		713.5	Bq/kg	10.0 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	713.5	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未滿、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ027SP

試料名：No.27 S-27 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：280g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	26.9	Bq/kg	16.4 Bq/kg
Caesium-137		1,465.7	Bq/kg	24.8 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,492.6	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未滿、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ028SP

試料名：No.28 S-28 アカマツ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：560g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	9.9	Bq/kg	7.0 Bq/kg
Caesium-137		752.2	Bq/kg	7.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	762.1	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ029SP

試料名：No.29 S-29 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	42.2	Bq/kg	25.4 Bq/kg
Caesium-137		2,915.9	Bq/kg	27.2 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	2,958.1	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ030SP

試料名：No.30 S-30 アカマツ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	8.7 Bq/kg
Caesium-137		521.0	Bq/kg	10.4 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	521.0	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ031SP

試料名：No.31 S-31 ヒノキ

株式会社 同位体研究所
代表取締役 塙 美乃
分析部門統括 塙 章
神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F
TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：460g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	12.0	Bq/kg	5.9 Bq/kg
Caesium-137		1,120.2	Bq/kg	7.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,132.2	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ032SP

試料名：No.32 S-32 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.4 Bq/kg
Caesium-137		860.5	Bq/kg	10.2 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	860.5	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ033SP

試料名：No.33 S-33 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：520g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	21.1	Bq/kg	6.0 Bq/kg
Caesium-137		1,884.8	Bq/kg	8.5 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,905.9	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ034SP

試料名：No.34 S-34 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	8.9 Bq/kg
Caesium-137		684.3	Bq/kg	8.9 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	684.3	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ035SP

試料名：No.35 S-36 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：520g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.2 Bq/kg
Caesium-137		788.9	Bq/kg	9.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	788.9	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未滿、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ036SP

試料名：No.36 S-37 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：440g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	18.1	Bq/kg	10.6 Bq/kg
Caesium-137		1,197.0	Bq/kg	12.1 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,215.1	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ037SP

試料名：No.37 S-38 アカマツ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL : 045-719-4325 FAX : 045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)



検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.7 Bq/kg
Caesium-137		627.7	Bq/kg	10.1 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	627.7	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ038SP

試料名：No.38 S-40 スギ

株式会社 同位体研究所
代表取締役 塙 美乃
分析部門統括 塙 章
神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F
TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：480g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	6.9 Bq/kg
Caesium-137		489.4	Bq/kg	6.5 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	489.4	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし（Not Detected）を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム（Cs-134, Cs-137）の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム（Cs-137）を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ039SP

試料名：No.39 S-43 ヒノキ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：300g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)



検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果： Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	23.4	Bq/kg	15.1 Bq/kg
Caesium-137		1,806.2	Bq/kg	13.9 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,829.6	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置： CANBERRA GC2020

測定容器： 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈： 放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ040SP

試料名：No.40 S-44 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：600g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果： Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	24.6	Bq/kg	17.3 Bq/kg
Caesium-137		2,210.4	Bq/kg	17.3 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	2,235.0	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置： CANBERRA GC2020

測定容器： 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈： 放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)

依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ041SP

試料名：No.41 S-45 スギ

株式会社 同位体研究所
代表取締役 塙 美乃
分析部門統括 塙 章
神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F
TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：420g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	9.0 Bq/kg
Caesium-137		287.3	Bq/kg	8.7 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	287.3	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし（Not Detected）を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム(Cs-137)を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ042SP

試料名：No.42 S-46 スギ

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：460g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	10.4	Bq/kg	6.0 Bq/kg
Caesium-137		849.4	Bq/kg	6.6 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	859.8	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ043SP

試料名：No.43 S-47 広葉樹

株式会社 同位体研究所

代表取締役 塙 美乃

分析部門統括 塙 章

神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F

TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：720g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	38.2	Bq/kg	15.6 Bq/kg
Caesium-137		1,897.9	Bq/kg	22.7 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	1,936.1	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)



依頼者名：株式会社藤健技術設計センター郡山営業所

結果報告日：2025年6月9日

報告書番号：RIN25GJJ044SP

試料名：No.44 S-48 スギ

株式会社 同位体研究所
代表取締役 塙 美乃
分析部門統括 塙 章
神奈川県横浜市栄区上郷町1112-11F
TEL：045-719-4325 FAX：045-719-4326

検体特記事項：試料名は依頼者記載

検体量：360g

ISO/IEC 17025 認定機関 (PJLA#74141)
放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び判定法：

厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定（定量下限値10 Bq/kgにての核種測定）

分析結果：Ge精密

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Caesium-134	国内は、合算規制値	10.8	Bq/kg	6.7 Bq/kg
Caesium-137		852.6	Bq/kg	8.4 Bq/kg
放射性セシウム計	樹皮	863.4	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし (Not Detected)を意味する。

定量下限値：測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

放射能検査に関する注記：

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム (Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置：CANBERRA GC2020

測定容器：2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈：放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) を検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)